

福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年 7 月 3 日
東京電力株式会社

＜タービン建屋地下のたまり水の処理＞

◇高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

[処理設備]

- ・6/17 20:00 放射性物質除去装置の本格運転を開始。
 - ・6/24 12:00 淡水化装置における処理を開始。
 - ・6/27 16:20 循環注水冷却を開始。(1～3号機の原子炉注水を、ろ過水タンクからの注水に加え、水処理設備の処理水を利用。)
 - ・6/29 9:30 淡水化装置の濃縮水一時貯蔵タンク下部のドレン部より漏えいを確認 10:30 閉止キャップの取付けを行い、漏えい停止。
10:59 処理水移送ポンプ出口ホースの取替作業のため、同ポンプ停止。13:33 取替作業終了後、循環注水冷却を再開。
14:53 サイトハンカ建屋の漏水警報が発報し、水処理設備を停止。18:45 運転再開。
18:54 放射性物質除去装置(セシウム吸着装置と凝集沈殿装置)の協調運転に不調が発生したため運転停止。21:15 運転再開。
 - ・6/30 9:00 淡水化処理装置の処理水受タンクが満水となったため、淡水化装置を停止。
14:36 水処理設備が自動停止。18:50 凝縮沈殿装置処理水タンクの水位設定値修正後、運転再開。
 - ・7/1 7:27 原子炉注水のためのバッファタンク設置工事のため、循環注水冷却を停止し、ろ過水タンクのみによる注水に切り替え。
15:52 別の処理水受タンクの準備が整ったため、淡水化装置を再起動。
- ※6/23 13:00～14:44、6/24 10:00～12:50、6/25 10:00～15:00、6/26 10:00～18:10、6/28 10:06～12:24
6/29 10:45～14:13、6/30 10:46～13:35、7/2 10:30～13:45、7/3 10:39～12:50 において、ベッセル交換に向けたフラッシングのため、水処理設備を一時停止。

[貯蔵設備]

6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付中。

◇トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況(7/3 7:00 時点)

号機	排出元→移送先	移送先の状況
2号機	2号機トレンチ立坑→集中廃棄物処理施設プロセス主建屋 4/19 10:08～5/26 16:01、6/4 18:39～6/8 14:20、 6/8 18:03～6/16 8:40、6/22 9:56～6/27 9:02、6/27 17:07～	[プロセス主建屋] 水位:O.P.+ 4,834mm (7/2 7:00 から 31mm 上昇) (水位上昇累計:6,051mm)
3号機	3号機タービン建屋 →集中廃棄物処理施設雑固体廃棄物減容処理建屋 5/17 18:04～5/25 9:10、6/18 13:31～6/20 0:02 3号機タービン建屋→集中廃棄物処理施設プロセス主建屋 6/14 10:05～6/16 8:46、6/21 15:32～6/27 15:44、 6/27 17:00～6/28 9:58、6/30 8:56～	[雑固体廃棄物減容処理建屋] 水位:O.P. +3,236mm (7/2 7:00 から 20mm 上昇) (水位上昇累計:3,962mm)
6号機	6号機タービン建屋→仮設タンク 5/1～6/22 随時、6/30 15:00～19:00、7/1 10:00～7/3 16:00 仮設タンク→メガフロート 6/30 13:00～19:00、 7/1 10:00～7/3 16:00	

◇トレンチ立坑・タービン建屋の水位(7/3 7:00 時点)

	トレンチ立坑(グレーチング上面～水面まで)	タービン建屋
1号機	O.P.<+850mm (>3150mm) 7/2 7:00 と同じ	O.P.+4,920mm 7/2 7:00 から変化なし
2号機	O.P.+3,508mm (492mm) 7/2 7:00 から 30mm 下降	O.P.+3,508mm 7/2 7:00 から 27mm 下降
3号機	O.P.+3,828mm (172mm) 7/2 7:00 から 11mm 下降	O.P.+3,753mm 7/2 7:00 から 15mm 下降
4号機	-	O.P.+3,759mm 7/2 7:00 から 17mm 下降

- ・1号機原子炉建屋水位: 7/3 7:00 O.P.+4,442mm 7/2 7:00 から 33mm 下降。
- ・6/29 1～4号機 汚染水流出防止対策としてのピット閉塞、取水口角落し設置作業を完了。
- ※6/30～7/2の資料で、「2、3号機 流路延長上及び流路不明のピット閉塞作業を実施中」と記載していましたが、6/29に完了してございました。お詫びして訂正させていただきます。

<放射性物質のモニタリング>

◇海水核種分析結果(参考値)

炉規則告示濃度限度 I-131:40Bq/L、Cs-134:60Bq/L、Cs-137: 90Bq/L

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
福島第一 5～6号放水口北側約 30m	7/2	11:30	ND	0.67	0.41
福島第一 1～4号放水口南側約 330m	7/2	11:10	ND	ND	0.24
福島第二北放水口付近(福島第一から約 10km)	7/2	8:00	ND	0.12	0.07
楢葉町岩沢海岸付近(福島第一から約 16km)	7/2	7:40	ND	ND	0.07

<使用済燃料プールの冷却>

- ・5/31～ 2号機使用済燃料プール循環冷却システム運転中。7/3 11:00 プール水温度 34℃
- ・6/30～ 3号機使用済燃料プール循環冷却システム運転中。7/3 11:00 プール水温度 34.3℃
- ・7/3 1,4号機使用済燃料プール注水については、予定なし

<原子炉圧力容器への注入・原子炉の状況> (7/3 11:00 時点)

号機	注入状況	給水ノズル温度	原子炉圧力容器下部温度
1号機	淡水注入中(約 3.7m ³ /h)	117.6℃	102.2℃
2号機	淡水注入中(約 3.6m ³ /h)	112.9℃	122.9℃
3号機	淡水注入中(約 9.0m ³ /h)	146.4℃	122.8℃

【5号機】

- ・7/3 屋外仮設海水冷却ポンプ2台中1台の吐出側配管部より海水の漏えいを発見(6:55 頃)。当該冷却ポンプ(10:00)、原子炉残留熱除去系(10:15)、2台目の冷却ポンプを停止(10:20)の上、配管の交換作業を開始。配管の交換作業を完了後、冷却ポンプの2台運転を再開し(13:36)、原子炉残留熱除去系の運転を再開(13:40)。

【4号機】【6号機】【共用プール】特に変化なし。

<原子炉格納容器内への窒素ガス封入> ※窒素ガス封入累計量は概算値

- ・1号機原子炉格納容器圧力 4/7 1:20 156.3kPaabs→7/3 11:00 142.5kPaabs 約 57,600m³
- ・2号機原子炉格納容器圧力 6/28 19:00 5kPaabs →7/3 11:00 25kPaabs 約 1,500m³

<その他>

- ・4/10～ 作業環境改善として遠隔操作による屋外の瓦礫撤去を継続実施。
- ・5/10～ 3号機原子炉建屋内・建屋周辺等のロボットによる瓦礫撤去作業を実施中。
- ・6/3～ 港湾関連施設の復旧工事を実施中。
- ・6/7～6/20 4号機原子炉建屋使用済燃料プール底部の鋼製支柱材搬入および組立実施。
- 6/21～ コンクリートおよびグラウト充填実施中。
- ・6/25 1/2号機原子炉建屋大物搬入口およびエアロック付近で風量測定実施。
- ・6/28 4号機原子炉建屋原子炉ウェル・機器貯蔵プールの水張りを実施。
- ・6/28～ 1号機原子炉建屋カバー設置に向けた本体工事実施中。
- ・6/30 仮設防潮堤の設置工事完了。
- ・7/1 3号機原子炉建屋1階の線量低減のため、ロボットによる清掃を実施。
- 7/2 3号機原子炉建屋1階のロボットによる線量測定を実施。
- 7/3 3号機原子炉建屋1階の鉄板敷設工事を実施中。

以上